

令和3年度 長崎県美容専門学校 学校関係者評価報告書

【評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1】

(1)教育理念・目標・人材育成像

評価項目	自己評価
(1)学校の理念・目的・育成人材像は定められているか。	4
(2)学校は、学習指導、生活指導をとおして社会人としての基本を学び、美容業界の発展に貢献できる教育をおこなっている。	4
(3)各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか。	4

【意見】

・学校の目的・目標が2015年に制定されたままで、少し現状にあわなくなってきたのではないのでしょうか。

【改善のための方策】

・学校の目的・目標について、1つの項目について特に再検討する必要がある。

【学校関係者評価】

・特にありません。

(2)学校運営

設 問	自己評価
(1)目的に沿った運営方針が策定されているか。	4
(2)運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	4
(3)運営組織や意思決定機能は、規則的に明確化されているか、また有効に機能しているか。	3
(4)人事、給与に関する規程等は整備されているか。	3
(5)教務・財務などの組織整備など意思決定システムは整備されているか。	3
(6)業界や地域社会などに対するコンプライアンス体制が整備されているか。	3
(7)教育活動などに関する情報公開が適切になされているか。	3
(8)情報システム化などによる業務の効率化が図られているか。	3

【意見】

・特になし。

【改善のための方策】

・新型コロナウイルスの影響でオンライン授業を行うなど、これまでにない教育システムの構築したが、もっと学生により良い環境を提供できるシステム向上の改善を図るべきである。

【学校関係者評価】

・資料作成について、作業負担軽減の為にデータ共有できるようにしたら良いのではないかと思います。

(3)教育活動

設 問	自己評価
(1) 学校は、配布されたシラバス(授業計画)に基づき、計画的な学習指導を行っている。	4
(2) 学校は、専門教科とその他の教科を、バランスよく配分し、基礎力の育成に向けた指導がなされている。	4
(3) 先生達は、実技の授業で各技術ごとに細かい指導をおこない基礎技術、接客技術の向上を目指している。	4
(4) 学校は、資格取得を目標に授業の中で試験対策等をおこなっている。	4
(5) 学校は、成績・評価について学則に定めており、また企業関係者からの評価については、学外コンテスト、技術大会等に出場し受賞を目指している。	4
(6) 学校は、挨拶や礼儀作法等の指導を徹底し、節度ある規則正しい生活を身につけさせている。	4

【意見】

・特になし

【改善のための方策】

・美容師試験の合格率100%を引き続き目標として指導していく。

・各種検定などの支援は、コロナの影響で例年の支援体制か思うように出来ない中、ある程度の結果は残せたが、生徒のモチベーションややる気、試験への取組み方を改善する必要がある。

【学校関係者評価】

・国家試験結果を見ると、一度不合格になってしまうと、他県の受験者に比べて次の受験の合格率が低い方だと思います。やはり一度落ちると、その後やる気を無くして諦めてしまうと思います。そうならないために、サロン側に国家試験の前に、一定期間実技や筆記に取り組む時間を作ってもらうことを考えたら良いと思います。また事前に、サロン側への連絡があれば協力できますので、免許取得のため、学校側とサロン側で情報共有することで、合格率が改善されると思います。

(4)学生指導等

設 問	自己評価
(1) 基本的な生活習慣の確立のため取り組みが行われているか。	4
(2) 学生の完全管理のための取り組み等(災害共済保険、スクールカウンセラー発達障害のある学生等への支援が行われているか。	3
(3) 学生・保護者からの相談体制が整備されているか。	3
(4) 進学・就職指導にかかる支援体制は整備されているか。	3

【意見】

・特になし。

【改善のための方策】

・コロナ禍ということもあり、多くの不安を抱えている学生が見受けられるため、積極的にスクールカウンセラー等の利用を考えていきたい。

【学校関係者評価】

・保護者の安心メールもあると思いますが、専門学生は大人ですので、何かある度に報告するというよりも、文化祭や授業参観、保護者感謝デーなどの参加型の行事を増やすと良いと思います。先生方も一人一人とやりとりするのは大変だと思います。学校に来てもらって、自分の子供の成長と学びの場を見て、安心してもらえると思います。

(5) 特別活動等

設 問	自己評価
(1) クラブ活動等特別活動を推奨、支援しているか。	2

【意見】

・特になし。

【改善のための方策】

・クラブ活動はなく、コンテスト等も少なくなっているため、校内でのコンテスト等を積極的に行う。

【学校関係者評価】

・特にありません。

(6) 学修成果

設 問	自己評価
(1) 学校は、企業参加の就職説明会を毎年定期的に行い、学生に対しての就職支援に努めている。また、個別に2者面談を定期的に行っている。	4
(2) 学校は、資格取得率の向上に対してのサポート体制をとっている。	4
(3) 学校は、退学率の低減について担任制による学生指導の実施、定期的な個人面談、教職員全体でのサポート体制をとっている。	3

【意見】

・特になし

【改善のための方策】

・就職説明会をオンラインで開催したが、開催後の学生の反応もあまりなく、今後のオンライン就職ガイダンスの取り組み方を改善する必要がある。

【学校関係者評価】

・特にありません。

(7) 学生支援

設 問	自己評価
(1) 学校は、進路、就職に関する支援体制を整備している。	4
(2) 学校は課外活動(放課後練習、ワインディング部等)に対する支援体制を整備している。	4
(3) 学校は、学生相談に関する体制を整備している。	4
(4) 学校は、保護者への連絡を適切に行い、連携体制をとっている。	4
(5) 学校は、健康診断を毎年実施し、学生の健康面での支援を行っている。	4
(6) 学校は、学費納入サポートとして複数設定しており、無理のない学費納入計画を作成し、安心して学校生活を送れるよう支援体制をとっている。	4

【意見】

・特になし

【改善のための方策】

・コロナ禍であるため保護者に安心してもらう為、健康面、金銭面、情報提供で学校がカバーできる体制や具体的方策を実行に移すべきである。

【学校関係者評価】

・昼休みの外出の件ですが、全学年を一斉に外出させると大変ですので、1部、2部に分けると良いと思います。また、先生たちも学生と一緒に公園で食事をしたりすると良いと思います。

(8) 教育環境

設 問	自己評価
(1) 学校は、施設、設備等教育上の必要性に十分対応できるように整備している。	4
(2) 学校は、特別授業として、各種イベント、ヘア・ファッションショー、おくんち見学、外部講師によるセミナー、サロン見学などを定期的に行っており、学生の感性や創造性の向上を目指している。	4
(3) 学校は、防災訓練を定期的に行っている。	4

【意見】

・男子更衣室が狭過ぎるので、もう少し広くしてほしい。

【改善のための方策】

・学生が安心して勉強できる環境作りに配慮し、容易な改善は即時行う。

【学校関係者評価】

・特にありません。

(9) 学生の受け入れ募集

設 問	自己評価
(1) 学生募集活動は適正に行われているか。	4
(2) 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	4
(3) 学納金は妥当なものとなっているか。	3

【意見】

・特になし

【改善のための方策】

・コロナによる減額等、生徒募集や在学生に対する補助を検討している。

【学校関係者評価】

・特にありません。

(10) 財務

設 問	自己評価
(1) 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	4
(2) 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	4
(3) 財務について会計監査が適正に行われているか。	4
(4) 財務情報公開の体制整備はできているか。	4

【意見】

・特になし

【改善のための方策】

・特になし

【学校関係者評価】

・特にありません。

(11) 法令などの遵守

設 問	自己評価
(1) 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4
(2) 個人情報に関し、その保護の為の対策がとられているか。	4
(3) 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	3
(4) 自己評価結果を公開しているか。	4

【意見】

・特になし

【改善のための方策】

・特になし

【学校関係者評価】

・特にありません。

(12) 社会貢献・地域貢献

設 問	自己評価
(1) 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	3
(2) 学生のボランティア活動を推奨、支援しているか。	4
(3) 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練を含む)の受託などを積極的に実施しているか。	3

【意見】

・特になし

【改善のための方策】

・特になし

【学校関係者評価】

・2年間コロナで地域とのイベントが出来なかったのが残念です。